

## ～ 一日防災学校（8/30 土曜活動日）～

今年度も、消防署、防災危機管理課、気象庁、社会福祉協議会、防災士の皆さん等、様々な講師にお手伝いいただき、「一日防災学校」を実施いたしました。各学年で様々な体験を通して「防災」について学びを深めています。また、いざという時に自分ができることについても考えています。ぜひ、お子様から学んできたこと、体験してきたことを聞いていただき、ご家庭でも備えていただければと思います。



1年生は、消防車を見学したり、放水の体験をしました。また、煙体験も行い、煙が充満している場所ではどのように行動するかをしっかりと学びました。防災かるたにも取組、いろいろなことを知った1日だったのではないかと思います。



2年生は、釧路气象台から講師を招き、防災ゲームを通して、地震や災害、自分の身を守る方法や避難について学びました。講師の先生の話をしっかり聞き、積極的に学ぶ姿たくさん見られました。



教育大学の学生さんと「津波」について詳しく学んだ3年生。風が吹いたときの波の動き、地震の時の波の動き、大きく違うことにも気づいてくれました。  
また、コップが無いときの「紙コップ」づくりも経験しています。いざというときに役にたつことを学びました。



4年生は、段ボールベッド体験、訓練ゲームを通して、「避難所」の運営について学びました。実際に避難したときを想定した取組です。いろいろな障害物がある中で、だれかをサポートしながら避難すること、避難所に泊まる際に、段ボールベッドを組み立てること。実施に災害があったときには、学んだことを生かして、支える側にもなってほしいと思います。



5年生は、非常食を実際に作って食べる体験や、避難所にある備蓄品を見て確認し、使い方を知る等、今後の総合的な学習の時間にも結び付く学習を行いました。新聞紙でスリッパを作ったり、トイレが無いときにどのようなもので簡易トイレを作るか等についても一緒に学んでいます。防災士の方から丁寧に教えていただきました。



6年生は社会福祉協議会の方々と一緒に防災クッキングに挑戦しました。調理器具がないときに、どのようにお米を炊くか等について学んでいます。昨年度、防災について学んだ学習を、体験を通して深めてくれたのではないかと思います。

★今年度も、様々な方にご協力いただき、一日防災学校を実施しました。本当にありがとうございました。

また、参観いただいたり、一緒に避難訓練に参加いただいた保護者の皆様にも感謝申し上げます。ありがとうございました。